

すずめぐみだより「ふゆ」

チャリティー第一保育園
令和8年3月発行

4期(12月～3月)までの目標

- 安定した環境の中で、探索活動を通して、いろいろな人や物にふれながら好きな遊びを楽しむ。
- 友達と少しずつかわかり、自分でしようとする気持ちを保育教諭等に受け止めてもらい、言葉や動作で表現する。

保育室の天井から玩具を吊り下げました。玩具を引っ張り手を離すと玩具が揺れるので、繰り返し遊びます。手を伸ばしてさわりたい、立ち上がってさわりたいと意欲が引き出されます。



ひばりさんと一緒に粘土遊び！
にぎにぎしたよ



タッチケアをしていると「やって！」と集まってきます。太もも、ふくらはぎ、足の裏、足の指などに刺激を与えて歩行を促します。



あ、できた！



どうしたら
くっつくかな



箱を
押せるよ



つかまって
立てたよ



ベッドの下も
楽しいなあ



あれ？
めくれないな…

わくわく活動の様子

ワクワク活動のテーマ「雨と水・葉と花・鳥・虫・雪」の中から今回は「雪(氷)」の保育風景をご紹介します。

保育室で雪に触れられるように、玩具に雪を入れて遊びました。最初は、何気なく雪に触れた子どもたち。冷たい感覚に関心が芽生えたかのように、繰り返し触れる姿が見られました。



うまく
つかめないな…



雪が溶けたら
水になったね

あ…
濡れちゃった



窓のお水(結露)冷たいね
触ると手も冷たいね

以上児さんが園庭で色水遊びをしていました。「何してるのかな」と窓際に集まり、外を眺めていると、ゆり先生が色のついた雪を窓越しで見せてくれました。



以上児さん
何してるんだろう…



あ！
いつもと違う



雪に色が
付いたよ



冷たいんだよ。

つららだよ



テラスで遊んでいたはとさんがつららを発見！すずめさんにも見せたい、と持ってきてくれました。つららを握ったら水がばたばたと落ちてきたのを見て、不思議そうな表情を浮かべていました。

ツルツル
する



硬いなあ…



つららだよ
冷たいね

つららが
溶けてきたよ



頭、ぶつから
ないように
出るよ



今年度は2名スタートでしたが、途中でお友だちが増えてとても賑やかなすずめ組となりました。すずめ組は一か月ごとに目に見えて成長を遂げます。お友だちや自然との関わりなど環境を通した遊びの中で、すくすくと成長していく姿を身近に感じることが出来、感謝しております。行事に関しましてはその都度ご協力をいただきましてありがとうございました。春からも子ども達の成長を保護者の皆様とともに見守っていきたいと思っております。一年間、ありがとうございました。

なつみ先生

春の頃は横になって遊んでいましたが、歩けるようになったりハイハイをしたりと、どんどん成長していききましたね。これからも一緒に楽しみながら成長を共にしたいと思います

さとみ先生

すずめさんの成長する姿を近くで感じられ、一つ一つ出来ることが増えていく姿にとても感動をした一年でした。これからの成長がとても楽しみです。